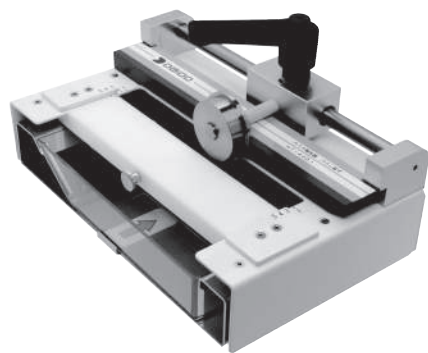
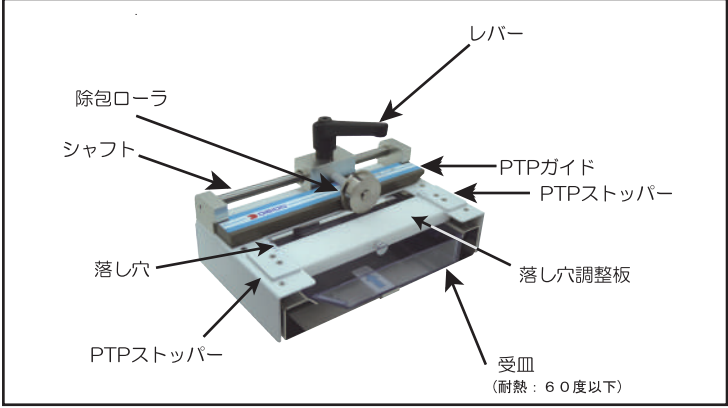


バラし錠ず 取扱説明書



バラし錠ず
HT-4001

《各部の名称》



 **daido** 大同化工株式会社

本 社／〒570-0016 大阪府守口市大日東町34番2号
TEL (06) 6901-1855 (代表) FAX (06) 6901-1910
お問い合わせe-mail info@daido-kako.com

大同化工株式会社
調剤便利グッズホームページ <http://www.daido-kako.com/>

＜関連商品＞

患者様にも

《トリダスPRO》

直接、分包機の錠剤マスにお薬を撒くことができます。



製品名 トリダスPRO T0-100
定 価 3,800円(税抜)

一包化の業務効率を大幅にUP



対応錠剤	直径 5 mm ～ 10.5 mm程度
対応カプセル	0 号～ 5 号

《錠剤配分用ケース》

分包機など錠剤やカプセルを投入する際にケースや瓶に容易に移し換える便利品



製品名 ステルスペースミニ HS-002
定 価 1,980円(税抜)



《錠剤計数配分器》

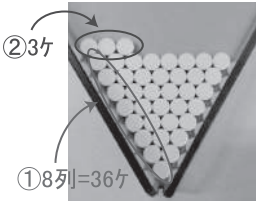
- ・目視で錠剤が数えやすい
- ・監査がしやすい

錠剤を素早く数える



製品名 数えマス KYC-100
定 価 3,800円(税抜)

※列の数を数えて
計数表を参照し
数えます。



①+②=39ヶ

《バラし錠ず仕様》

機 種	バラし錠ず
型 番	H T-4001
対応範囲	錠剤・カプセル共用
本体	W214×D132×H137 (mm)
受皿	W120×D165×H27 (mm)
重 量	1. 6kg
材 質	ステンレス アルミ スチール ナイロン ポリアセタール アクリル
機能方式	手動式
定 価	68, 000円(税抜)

《注意事項》

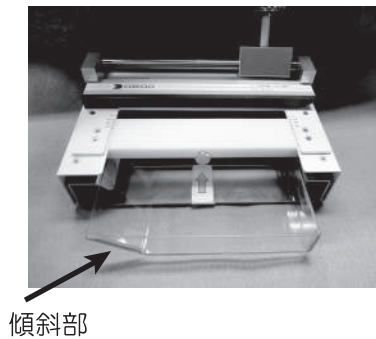
- 1、バラし錠ずを使用する際には、左手でPTPシートを落し穴調整板に押さえつけ右手でレバーを持ちPTPシート上を押し滑らせる。
- 2、PTP シートは、本説明書の使用方法のとおりに保持して下さい。除包ローラに気を付けてPTPシートを保持して下さい。ケガや錠剤がでない原因となります。
- 3、錠剤・カプセルの種類によっては、上手く取り出せない場合や破損する場合がございます。本製品はすべての錠剤・カプセルに対応できる訳ではございませんのでご了承ください。
- 4、違う種類の薬剤を除包する際は、必ず受皿を取り出して前回の残りがいないかをご確認下さい。また、PTPシートのアルミ箔がはがれ、薬剤に混入する場合がございますので、除包された薬剤は必ず確認し、アルミ箔が混入した場合は取り除いてください。

《ご使用方法》

対応薬品
錠剤：長径5mm～10mm
カプセル：0号～4号
※錠剤・カプセルの種類によっては上手く取出せない
場合や破損する場合がございます。

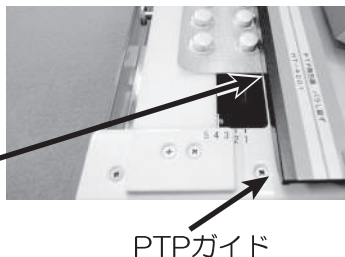
① 受皿をセットする

受皿をセットします。
傾斜部を正面に向か
って左側に差し込ん
で下さい。

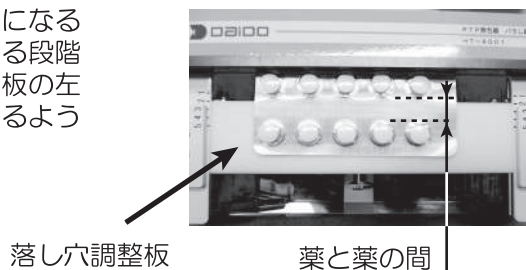


② 落とし穴調整板を合わせる

PTPシートをPTPガイドに沿って
差し込みます。この際、錠剤の
凸面がPTPガイド壁面に当たる
ところまで差し込んで下さい。



落とし穴調整板を薬と薬の間になる
よう調整します。調整できる段階
は5段階です。落とし穴調整板の左
右のメモリが同じ数字になるよう
に調整して下さい。

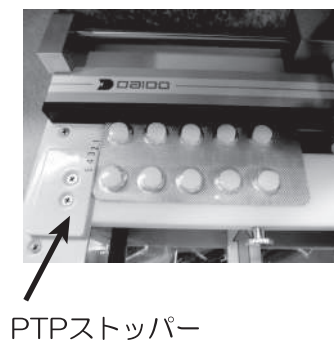


【ご注意点】
落とし穴調整板が除包する薬の下にあると妨害し
薬が破損する場合がございます。

③ PTPをセットする

PTPシートをPTPガイドに沿って
PTPストッパーに当たるまで差し
込んで下さい。

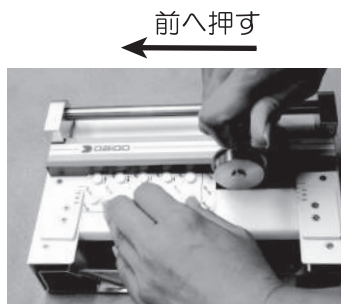
【ご注意点】
PTPストッパーに当たるまで差し
込まないと最後の薬が除包できな
い場合がございます。



④ 除包する

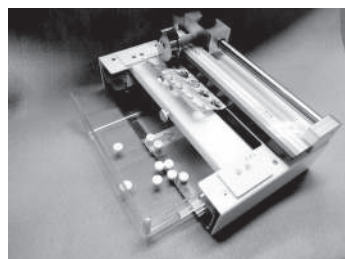
- 左手でPTPシートを押さえます
- 右手でレバーを押し付けながら
- 前方へ押していきます。

【ご注意点】
レバーの動きがスムーズに動かな
くなる場合がございます。その際
はシャフトに潤滑油を塗布して下
さい。



⑤ 受皿を取出す

除包完了後は薬をこぼさないよう
受皿を上へ上げながら取出して下
さい。



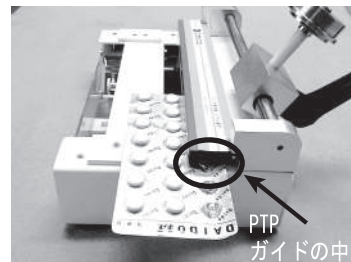
● 反対の列を除包する

1列を除包後PTPシートを180
度回転させ向きを変えてから
PTPシートをセットして下さい



● 3列PTPシート除包する場合

錠剤は最大4列まで除包できま
す。1列目を除包後、1列目を
PTPガイドの中に挿し込んで
下さい。



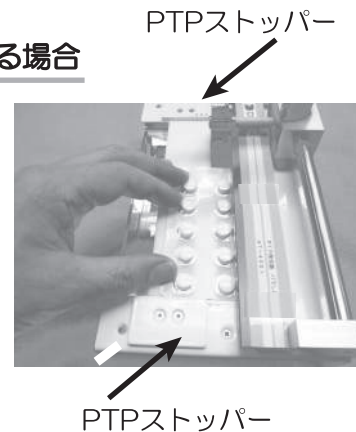
● カプセルを除包する場合

左記の②～⑤の手順で除包を
行って下さい。

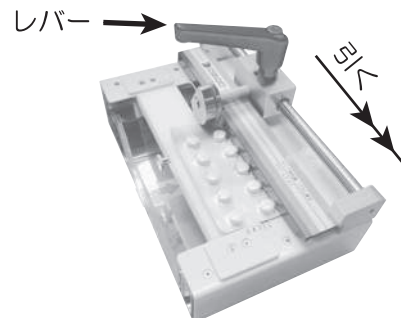


● 除包ローラを逆方向に引いて除包する場合

落とし穴調整板を薬と薬の間にな
るよう調整し、PTPシートを
PTPガイドに沿って差し込み、
手前側のPTPストッパーに当た
るまで押し当てて下さい。

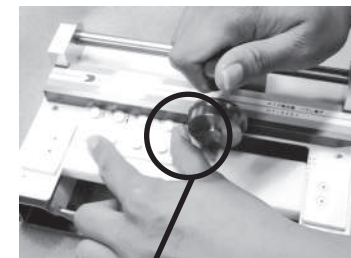


左手でPTPシートを押さえます。
右手でレバーを押し付けながら逆
方向に引いて除包して下さい



● ケガにご注意

除包ローラに指をはさまないよう
ご注意ください。ケガや錠剤・カプ
セルが取り出せない場合がございます。



⚠ 指はさみにご注意ください

● 受皿のご使用方法

付属の受皿は、分包機の錠剤マスや装置瓶などに移し替え
やすく傾斜を付けております。他のケースや容器などに薬
を移し替える手間を軽減できます。保護シートははがして
お使い下さい

